

令和2年度 北海道中学校体育大会
第51回 北海道中学校スケート大会
スピードスケート競技 開催要項

1. 主 催 北海道中学校体育連盟・北海道教育委員会・帯広市教育委員会・(一財)北海道スケート連盟
2. 主 管 全十勝中学校体育連盟・帯広スケート連盟
3. 後 援 北海道・帯広市・北海道都市教育委員会連絡協議会・北海道町村教育委員会連合会
 北海道中学校長会・帯広市中学校長会・(公財)北海道スポーツ協会・帯広市スポーツ協会
 北海道PTA連合会・札幌市PTA協議会・北海道新聞社・(一財)帯広市文化スポーツ振興財団
4. 会 期 令和3年1月9日(土)～10日(日)
5. 会 場 開 会 式 明治北海道十勝オーバル <今年度は開催しない>
 住所： 帯広市南町7線56番地7 TEL 0155-49-4000
 監督会議 明治北海道十勝オーバル研修室 1/8(金)14:15～
 競 技 明治北海道十勝オーバル
 住所： 帯広市南町7線56番地7 TEL 0155-49-4000
 閉 会 式 明治北海道十勝オーバル <今年度は開催しない>
6. 競技種目 スピードスケート競技
 [男子] 500m 1,000m 1,500m 3,000m 5,000m 2,000mR
 [女子] 500m 1,000m 1,500m 3,000m 2,000mR

7. 日 程

	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
1月8日(金)		滑走不可				公式練習(監督会議) <受付>						
1月9日(土)		ウォーム アップ	競 技						公式 練習			
1月10日(日)		ウォーム アップ	競 技									

※競技の間にそれぞれ種目ごとにウォームアップ時間を設ける。

8. 参加資格

- (1) 北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長及び当該地区中体連会長が出場を認めた生徒とする。
- (2) 年齢は、平成17年4月2日以降に生まれたものに限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和2年6月30日までに、北海道中学校体育

連盟に申し出ること。

- (4) 北海道中学校体育大会に学校教育法第134条の各種学校（第1条に掲げるもの以外）の参加を認める。但し、詳細については北海道中学校体育大会開催基準による。
- (5) 参加生徒の引率者及び監督は、校長・教員・部活動指導員とする。
- (6) 監督・引率者は、部活動指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者は、校長から暴力等による指導措置が無いこと。
- (7) 外部指導者（コーチ）は校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
- (8) 代理監督制について、外部指導者（コーチ）登録を行わず地域で練習しており、本大会においてコーチングができない学校に限り代理監督を認める。
- (9) 代理監督は、当該校の校長と北海道中体連および北海道中体連専門委員会が協議し、当該校の校長が監督を引き受けた教員の所属長（校長）と本人に文書にて依頼する。手続きは、様式-1.2.3.4.5をもって行う。※様式は、各地区中体連事務局へ請求のこと
- (10) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

9. 出場資格

- (1) (公財) 日本スケート連盟バッジテストC級以上のものとする。
- (2) 各校男女ともに、1距離3名以内とし、リレーを除き1名2距離とする。但し、各学校に全国大会出場資格C級以上を取得している選手が男子8名、女子7名以上いる場合は、1距離4名の出場を認める。
- (3) 補欠は、各距離1名とし、2距離以内とする。補欠も1距離とみなす。
- (4) リレーの登録は、各校6名以内とする。

10. 大会規則 本要項に定める以外は、(公財) 日本スケート連盟スピードスケート競技規則による。

11. 競技方法

- (1) 競技は400m標準ダブルトラックCタイプで行う。
- (2) 組合せ及びスタート順については下記の通りとする。
 - ① 申込時のタイムランキングにより行う。(ダブルトラックレースのタイムを記入すること。記録がない場合は、「タイムなし」と記入すること。)
 - ② 同一学校同士の組み合わせはしない。また、カルテット時は、カルテット1グループ内(2組)に同一学校の者が入らないようにする。
- (3) 次の種目は男女ともカルテットスタート方式を採用する。
[1000m・1500m・3000m・5000m]
- (4) リレーはシングルトラックのシングルタイムレースとする。
- (5) 競技は個人及び学校対抗とする。採点方法は次の通りとする。

得点は、決勝レース後に1位8点/2位7点/3位6点/4位5点/5位4点/6位3点/7位2点/8位1点を与える。但し、決勝において、1校が8位以内に3名以上入賞した場合は、上位2名の点数とする。

【個人】 同順位の場合は、当該得点を足して、その当該人数で割ったものとする。

【団体】 同得点の場合は、上位者が最高順位の高い学校とする。それでも同内容の場合は同位とする。

12. 組合せ抽選 令和2年12月18日(金)13時より、帯広市立翔陽中学校において、主催者・開催地・専門委員長・競技団体立会いのもと、公開で抽選を行う。

13. 参加料 【申し込み時に納入すること】

1種目 2,000円 2種目 1,000円追加(2種目参加は、3,000円) リレー種目 ~7,000円
選手1名につき滑走料 1,000円

14. 表彰 (1) 男女ともに入賞は団体3位、リレー3位、個人8位までとする。
(2) 団体の1位には優勝杯を授与する。(持ちまわり)
(3) 個人とリレーの3位までの入賞者全員にメダルを授与する。

15. 申し込み

(1) データー締切日 令和2年12月14日(月) 12時までに送信

(2) 参加料・参加申込み書類締切 令和2年12月15日(火) 必着

(3) 申し込み方法

- ①参加校は、全十勝中体連HP (<http://tokachi-jpa.sakura.ne.jp/>) より、参加申込書をダウンロードし、「参加申込書-様式1・2・3」に必要事項を入力の上、メール送信(添付ファイル)にて申し込むこと。
- ②上記申し込みデーター「申し込み一覧」「個人票」「リレー様式(出場校のみ)」をプリントアウトし、学校長及び地区中体連会長を經由し、地区中体連が一括し、参加料と一緒に下記へ送付すること。尚、個人申し込み票は、単票として活用するため、男子は黒、女子は赤で記入し、一枚ずつ切り取って送付すること。また、必要に応じて、「代理監督者報告書(様式-1)」等の文書も一緒に送付すること。

※メール送信と正式申し込みの記入内容に差異がないようご注意ください。

(4) 申込先

〒089-0553

中川郡幕別町札内文京町 29 番地 幕別町立札内中学校 内

第51回北海道中学校スケート大会

スピードスケート競技 申込係 高木 大輔 宛

TEL 0155-56-2015 / FAX 0155-56-1011

E-mail alltokachi.jpa@gmail.com

(5) 参加料振込先

帯広信用金庫 つつじが丘支店 普通 口座番号 0212463

北海道中学校スケート大会

実行委員長 上田 和聡 (ウエダ カズトシ)

16. 宿 泊 指定宿泊とする。開催地に指定された宿泊地に「名鉄観光 帯広支店」を通して必ず宿泊すること。詳しくは別紙宿泊要項による。

17. 全国大会

- (1) 開催地 長野県 長野市
- (2) 開催期日 令和3年1月30日(土)～2月2日(火)
- (3) 参加資格 本大会で、各距離成績上位24名は、北海道を代表して全国大会の出場権を得る。但し、全国大会2種目エントリーのうち、1種目は本大会の出場種目とする。
- (4) 申し込み 大会要項、申込書類等については、HP(<https://www.skate-n.jp/>)よりダウンロードし、本大会出場時に、該当学校長の職印を押印した申し込み一覧等を持参すること。全国大会申し込み期限まで期日がないため、必ず大会終了までに申し込みを完了すること。
- (5) 参加について
全国大会へ参加する際の宿泊について、宿泊要項において実行委員会より斡旋されている場合は、斡旋された宿泊を必ず利用すること。

18. 個人情報の取り扱い

- (1) 大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
- (2) 選手の大会成績はホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
- (3) 選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
- (4) 選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。
- (5) 引率者又は監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。
- (6) 大会当日は、競技の様様を『YouTube Live』にて配信するため、各学校および監督は、選手および保護者から競技中の撮影と動画配信について承諾の有無を確認し、大会申込書類に明記すること。

19. 新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防について

- (1) 参加者は、(公財)日本中学校体育連盟の全国中学校体育大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン並びにスポーツ庁、(公財)日本スケート連盟等が作成している新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関するガイドラインを遵守し、大会に参加すること。
- (2) 大会実行委員会としても可能な限り感染防止対策を徹底した上で大会準備や大会運営に努めるが、参加者も大会期間中は各種ガイドラインに基づき、感染予防に努めること。
- (3) 参加者は、大会申込み時に本連盟作成の参加同意書を必ず提出すること。
- (4) 参加者は、大会前の感染予防や緊急時の体制づくりの観点から、大会2週間前からの体調と行動履歴の記録を所定の用紙に毎日記入すること。

- (5) チームや選手の出場停止等、新型コロナウイルス感染症の感染予防のために主催者が決めた措置については、主催者の指示に従い、遵守すること。
- (6) 今後の新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、国や北海道などから大会開催についての指導・助言があった場合や、開催自治体などが当該地域において大会を開催することが難しいと判断した場合は、主催団体において大会の開催について改めて協議する。
- (7) 会場への入場は、選手、監督、外部指導者（コーチ）（最大3名まで）と大会関係者のみに限定し、保護者や観客は入場できない。

20. その他

- (1) タイムテーブルは、決定次第、各地区専門委員長に送付し、同時に全十勝中学校体育連盟HP内の大会HPにアップする。(http://tokachi-jpa.sakura.ne.jp/)
- (2) 参加校は、1月8日（金）の公式練習時に引率責任者及び監督が会場入口ホール受付にて、必ず受付をすること。また、受付時にIDカードを配布するので、大会期間中携帯すること。
外部指導者（コーチ）にもIDカードを配布するので、会場受付で受付をし、大会期間中携帯すること。
- (3) 参加料の領収書については、受付時に配布する。
- (4) 前日の公式練習は12時から滑走可能とし、午前中の滑走は不可とする。また、密を避けるため、地区ごとに時間を区切って行う。
- (5) 公式記録集の申込は事前に行うこと。なお、大会時も申込を受け付ける。
- (6) (公財) 日本スケート連盟競技規則商標登録規定により選手、監督、コーチが着用するジャンパー、ワンピース、ウェアの規定違反の内容に留意すること。
【ナショナルチームの物、スポンサー企業表示がある物は禁止です。】
- (7) (公財) 日本スケート連盟より派遣される国際大会により本大会(全国大会予選)に出場できない場合は、北海道中学校体育連盟スケート専門委員会の推薦と当該学校長の承諾を受け、北海道中体連会長判断により全国大会への出場権を与えることができる。
- (8) プログラムの配布については、参加選手および学校1部とする。